



## 国際交流活動 in まつうら

Mackay-Matsuura Sister City  
30<sup>th</sup> Anniversary

### ●姉妹都市提携 30 周年を祝います

いよいよ 12 月 6 日から 9 日にかけて、姉妹都市マッカイ市からマッカイ市親善訪問団が本市を訪問します！

お越しになるのはマッカイ市長夫妻を含む 25 人。姉妹都市提携 30 周年を祝うために、そして松浦の皆さんに会うために、遠く離れたオーストラリア・マッカイ市からいらっしゃいます。

到着は 12 月 6 日（金）午後 4 時 30 分、松浦市役所南側駐車場の予定です。

市では、姉妹都市提携 30 周年記念式典を文化会館ゆめホールで開催します。一般の人も入場できますので、ぜひお越しください。



### 姉妹都市提携 30 周年記念式典

【日時】12 月 8 日（日）午後 2 時～

【場所】松浦市文化会館 ゆめホール

【問合せ先】政策企画課（☎内線 315）または生涯学習課（☎内線 341）

## 天神書簡－福岡事務所便り－



## まつうら星みる旅 in モンゴル村

福岡市のコミュニティラジオ天神（77.7 MHz）とのタイアップで進めてきた「まつうら星みる旅」企画を 11 月 3 日に鷹島モンゴル村で開催しました。

当日は、福岡からのツアー参加者 28 人の他、鷹島の子どもたち約 50 人も参加し、鷹島スポーツ・文化交流センターを会場に移動式プラネタリウムで星空教室を開催。

同会場では福岡からの来場者限定のワークショップも行っており、松浦の星空を描いた外装の万華鏡作りで松浦での思い出を形に残しました。陽が落ちてからは、鷹島モンゴル村に移動して、天体望遠鏡で秋の星空観測会。直前まで雲で隠れていた空が見事に晴れ渡り、満天の星空が参加者を迎えてくれました。みんなでモンゴル草原に寝転んで、星空を眺めながら流れていく時間は、都会では味わえないとても心地よいひとときとなったのではないのでしょうか。

参加して下さった皆さん、ありがとうございました。



▲移動式プラネタリウムで星空教室  
（撮影：さいばーとれいん 斉場俊之氏）



▲鷹島モンゴル村で星空観測  
（撮影：さいばーとれいん 斉場俊之氏）



▲ワークショップ  
～万華鏡づくり

### 問合せ先

松浦市福岡事務所

☎ 092-406-2180

✉ matsuura.f@city.matsuura.lg.jp

## パートナーや恋人からの暴力に悩んでいませんか？

問 子育て・こども課こども未来係 ☎内線 150

女性の約3人に1人、男性の約5人に1人は、配偶者（事実婚や別居中の夫婦、元配偶者を含む）から、これまでに殴る・蹴るなどの「身体的暴力」、無視をする・大声で怒鳴る・行動を監視する・交友関係を制限するなどの「精神的暴力」、生活費を渡さないなどの「経済的暴力」、性行為を強要するなどの「性的暴力」のいずれかを一つでも受けたことがあり、女性の約7人に1人は複数回に及んでいます。

### ～ 一人で悩まず、お近くの相談窓口相談を ～

どんな理由があっても暴力をふるったり、人権を踏みにじるような暴言を吐くことなどは絶対に許されません。暴力を受けているのは、あなたが悪いからではありません。

「自分がされていることは、もしかしてDV？」と思ったら、一人で悩まずに市役所や警察などの相談機関に相談してください。

また、子どもの目の前で配偶者からの暴力が行われることは、子どもへの心理的虐待として児童虐待にも当たり、子どもの不登校や非行などの原因になるとも言われています。

#### 《主な相談機関》

○子育て・こども課 ○県本部ストーカー・DV相談 ☎095-820-0110

○佐世保配偶者暴力相談支援センター ☎0956-24-5125 ○よりそいホットライン ☎0120-941-826

周囲で悩んでいる人を支えるためには、多くの人がDVについて正しく理解することが必要です。相手を思いやり、互いに尊重し、対等な関係を築くことがDV根絶の第一歩です。

※DV（ドメスティック・バイオレンス）とは、配偶者や恋人、元配偶者、以前付き合っていた恋人など、親密な関係にある（あった）者から受ける暴力のことです。

※相談機関は、県ホームページ（<http://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/fukushi-hoken/jido-hitorioya/fujin-dv/joseisodan/>）からも確認できます。[長崎県 女性相談窓口](#) [検索](#)

## わたしたちの郷土 ～文化財は地域の宝～

### 水中考古学公開セミナーを開催しました！

10月12日から14日までの3日間、松浦市立今福公民館・鷹島公民館および松浦市立埋蔵文化財センターにおいて、「水中考古学公開セミナー（水中考古学から学ぶ）」を開催しました。

このセミナーは、水中遺跡である鷹島海底遺跡および国史跡鷹島神崎遺跡の周知と普及啓発を図り、「水中考古学の拠点」につなげることを目的に開催しており、今年度で3回目となりました。

セミナーでは、琉球大学の池田教授をはじめとする外部講師や市の担当職員らによって14のプログラムがあり、大学生、地方公共団体文化財担当職員、民間企業、さらに当日参加を含む市民をはじめ、多くの一般参加者など延べ87人が熱心に受講されました。

受講者からは、さまざまな興味深いご意見をいただきました。今後、これらの貴重な意見を踏まえ、鷹島海底遺跡の更なる保存、活用に努めていきます。



▲セミナーの様子

問合せ先 文化財課 ☎内線 356